

## 2020 年度事業計画

### 1. 総務関連の事業

- (1) 今年度の定時代議員総会は新型コロナウイルス感染拡大による緊急事態宣言発令を受け、6月にみなし総会を開催する。
  - i) 2019 年度貸借対照表及び正味財産増減計算書の承認
  - ii) 会長、副会長、理事及び監事の選定
  - iii) その他
- (2) 一般社団法人日本調理科学会創立 50 周年記念出版として、引き続きシリーズ「伝え継ぐ 日本の家庭料理」の第 11 回～14 回配本分を、(一社) 農山漁村文化協会より刊行する。
- (3) 2020 年度大会は 8 月 27 日(木)、28 日(金)郡山女子大学にて開催予定であったが、新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止とする。
- (4) 研究の奨励及び研究業績等の表彰
  - i) 学会賞、奨励賞、功労賞の授与
  - ii) 若手研究者発表奨励賞の授与は大会中止のため行わない。
- (5) 会議の開催  
理事会、編集委員会、情報管理委員会、学会賞選考委員会、規程委員会、刊行委員会等
- (6) 講演会を 6 月 7 日(日)に開催する予定であったが、中止とする。

### 2. 企画・広報関連の事業

- (1) 次年度大会を中心とする企画・広報活動を行う。
- (2) 創立 50 周年記念出版の広報活動を継続して行う。

### 3. 編集委員会関連の事業

- (1) 編集委員会を開催し、日本調理科学会誌第 53 巻第 2 号から 6 号及び第 54 巻第 1 号の編集及び発行を行う。発行部数は A4 判 各 1,700 部とする。
- (2) 『日本調理科学会誌』は刊行後 1 か月以内に WEB 上(J-STAGE)で公開する。

### 4. 情報管理委員会関連の事業

- (1) 情報管理委員会を開催し、ホームページ等の管理、運用を行う。
- (2) メール・ニュースを発行する。
- (3) 転載申請に対し許諾の判断を行う。場合により学術著作権協会への申請を依頼する。

### 5. 規程委員会

諸規程を整備する。

### 6. 刊行委員会

- (1) 引き続き創立 40 周年記念事業「クッカーサイエンス」シリーズの刊行を行う。

### 7. 研究委員会関連の事業

- (1) 「災害時のメニュー開発に関する研究委員会」は研究活動を行う。
- (2) 「次世代に伝え継ぐ 日本の家庭料理研究委員会」は研究活動を行う。

### 8. 渉外関連の事業

- (1) 日本学術会議協力学術団体として生活科学系コンソーシアムの活動を行う。
- (2) 次の学協会等との事業の共催、協賛及び学会誌の交換及び情報の交換等を行う。  
(公財)飯島藤十郎記念食品科学振興財団、(一社)日本家政学会、(公社)日本栄養食糧学会、(公社)日本食品科学工学会、(公社)日本水産学会、NPO 法人日本栄養改善学会、(一社)日本応用糖質学会、日本家庭科教育学会、日本食生活学会、(一社)日本官能評価学会、日本熱物性学会、日本高圧力学学会、(一社)和食文化国民会議、(公財)塩事業センター、(公財)不二たん白質研究振興財団、(一社)日本レオロジー学会、NPO 法人うま味インフォメーションセンター、日本食品・機械研究会、日本熱測定学会、(公社)日本冷凍空調学会、(公財)ソルト・サイエンス研究財団、その他の学協会

### 9. 支部活動に関する事業

各 6 支部は、支部総会、役員会、講演会、研究会等の事業を行う。